



日本語教師スキルアップ講座

中上級レベルの読解の教え方

-市販テキスト・応用読解・読解後の活動-

受講者募集

日時：2020年1月31日～3月6日（毎週金曜日）

全6回 17:30～20:20

受講料：22,000円（税込み）

会場：ラボ日本語教育研修所（新宿区西新宿6-26-11）

内容：実践重視の教え方講座
最新の日本語教育が学べます

お問い合わせ先

〒160-0023

東京都新宿区西新宿6-26-11 2F

公益財団法人ラボ国際交流センター
ラボ日本語教育研修所

TEL 03-5908-3877

exchange@labo-global.co.jp

みなさまへ

1. 実践重視の講座です

日本語教育の知識だけでは実際の授業を効果的に進めることはできません。この講座では、理論だけでなく実際の授業を想定した中上級レベルでのより実践的なスキルを学びます。

2. 実際の授業が見学できます

ご希望があれば、受講期間中に当研修所で行われている実際の授業を見学することができます。教師の準備と授業中の動き、学習者の様子を間近で見ること、ご自身が教壇に立ったときのことをより鮮明にイメージできます。

3. 最新の日本語教育が学べます

当研修所は、最新の語学教育理論を取り入れた教育を行っています。今回は、「読解」を取り上げますが、今後「話す」「書く」「聞く」「語彙」「文法」など、語学教育のすべてを学べるように講座を展開していきます。

講座の開講日程

- 講座回数： 全6回
- 開講時間： 毎週金曜日17：30～20：20（80分×2）（2020年1月31日～3月6日）
- 内容： 中上級レベルの日本語教授内容

理論編（2回）

日本語教育中上級レベルにおける、読解の教え方について考える。市販テキストの読解にはどのような特徴があり、語彙・文型の学習のためではなく、「読解の学習」としてどのような授業が考えられるかを検討する。また、オーセンティックな教材でどのような読解の授業が考えられるのか、また、市販テキストとどのような関係を持たせるべきなのかを考える。

実践編（3回）

市販テキストの読解プリントを作成して、実際にどのような授業展開が考えられるのかを、参加者同士で検討する。また、実際に生教材をもとに、読解のプリントを作成し、それを用いて、模擬実習を行う。

応用編（1回）

読解のあと、どのような授業展開が考えられるかを体験する。インプットである読解を、いかにアウトプットに結び付けるか、そして、そこにどのような効果があるのかを参加者の体験を通して検討する。

講座の内容

	月/日	内容		
1	1/31	理論編	市販テキスト	●中上級レベルの読解について ●市販テキストの読解を比較してみよう ●読解文分析
2	2/7		生教材	●生の文章を教材に（著作権についても触れる） ●文章の分別 ●生教材の授業体験
3	2/14	実践編	教材を作ってみよう	●市販テキストの読解プリント ●プリントの妥当性の判定
4	2/21			●生教材の読解プリント ●プリントの妥当性の判定 ●模擬実習準備
5	2/28			●模擬実習 ●振り返り ●テスト問題作成および評価
6	3/6	応用編	読解後の活動	●読解の展開授業 ●アクティブラーニング

受講料

受講料 22,000円（税込み）（学割：16,500円）

※大学生、大学院生の受講者は学生割引の対象となります

講師紹介

黒崎亜美



ラオ日本語教育研修所講師（桜美林大学大学院修了）

○講師からひと言：様々な機関、対象者、目的に対応するための汎用性のある“現場力”を学ぶ講座です。

現場に飛び出すための自信と勇気を身につけましょう。